

《ノートを4分割する》

予習ノートを作ろう！

ノートを縦に開いて、横に線を引き、

4つのスペースに分けること。

次のページを参考にバランスを考えよう。

あずま路の道のはて 『更級日記』

菅原孝標女

あづま路の道の果てよりも、なほ奥方に生ひ出でたる



2行あけ

人、いかばかりか

ことにか、世の中

見ばやと思ひつ

継母などやうの人々

あるやうなど、ところどころ語を聞くに、いとどゆかし

まされど、あが思ふままに、そらにいかでおぼえ語らむ。

《教科書本文》
教科書を丁寧に写そう。
メモが取れるように2行ずつ空ける！

本文よりも現代語訳のほうが長くなることが多いので、1/3くらい空けるとよい。

なほ…①依然として。相変わらず。
②何といっても。それでもやはり。
③そらにいっそう。ますます。

いかに…①どう。どのように
②どうして。なぜ ③どれほど

つれづれなり…①することもなく
手持ちぶさただ。所在ない。

②しんみり物思いにふけっている。
宵居…宵に起きていること。また、その時。

ゆかし…①見たい。聞きたい。
知りたい。②心が引かれる。

そらに…

《単語調べ》
単語の意味を調べてメモをしよう。

東の国へと続く道の果てよりもなおいっそう

奥の地で育ててきた人は、どれほど怪しかった

だろうかと思うが、どうしてこのようなことを

思い始め

いうもの

見たいも

暇な昼間

ような人

光源氏と

《現代語訳》
辞書や文法書を手がかりに、自分で現代語訳を作ってみよう。
わからないところは授業で確認しよう

話してくれるのを聞き、とても知りたいと

いう気持ちが強くなったが、私が望むままに

？

() どうして物語を覚えていて

私に語り聞かせてくれるでしょうか。

《フリースペース》
授業で習ったことをキレイにまとめよう

あずま路の道のはて 『更級日記』

菅原孝標女

あずま路の道の果てよりも、なほ奥方に生ひ出でたる

どれほどいふか

過去推量

いかばかりかはあやしかりけむを、いかに思ひ始めける

どれほどいふか

ことにか、世の中に物語といふものあんなるを、いかに

伝聞

見ばやと思ひつつ、つれづれなる昼間、宵居などに、

姉 継母などやうの人々の、その物語、かの物語、光源氏の

「こと」じゃない!

あるやうなど、ところどころ語るを聞くに、いごとゆかし

推量

まされど、あが思ふままに、そのいかにかでおぼえ語らむ。

(反語)どれほどいふか、

こや、しなはな

なほ...①依然として。相変わらず。

②何といつても。それでもやはり。

③やうにいっそう。ますます。

いかに...①どう。どのように

②どうして。なぜ ③どれほど

つれづれなり...①することもなく

手持ちぶさただ。所在ない。

②しんみり物思いにふけている。

宵居...宵に起きていること。また、その時。

ゆかし...①見たい。聞きたい。

知りたい。②心が引かれる。

そらなり...

形容動詞!

(「そらに」の形で)物を見ないで。

暗記して。そらんじて。

いごど...ますます。いよこよ。

ナク。

東の国へと続く道の果てよりもなおいっそう

「私」! 筆者自身のこと

見苦しかった

奥の地で育ててきた人は、どれほど偉か

だろつかと思つが、どうしてこのようなことを

思い始めたの

いうものがあ

見たいものだ

暇な昼間や夜

ような人たち

間違えたところは復習の役に立つので、消さずに色ペンで直すこと!

の物語が、

光源氏はこのような人で、など、ところどころ

ますます

話してくれるのを聞き、~~そら~~知りたいた

いう気持方が強くなったが、私が望むままに

?

(何も見ないで) どうして物語を覚えていて

私に語り聞かせてくれるでしょうか。

いや、そんな人はいるはずがない!

《文法》

「物語というものあんなるを」...

ラ変動詞「あり」+伝聞助動詞「なり」で、

「あるなる」の「る」が撥音便化している。

《筆者のひとがら》

「いかばかりかはあやしかりけむ」

このあやし、は「みっともない」「見苦しい」という意味。筆者は東国の田舎育ちであることにコンプレックスを感じている。

フリースペースの使い方は自由! 板書を中心として復習しやすい使い方を考えよう